▼アンケート集計結果 パーク24株主通信2019 (2019年10月期通期実施)

多数のご回答をいただき誠にありがとうございました。皆様から頂戴した貴重なご意見・ご要望は、サービスや今後の株主通信などに活かしてまいります。



予約専用駐車場のサービスは利用したいと 思いました。拡大にも期待します。

タイムズのB、名前の由来は?

パーク24グループ

株主通信2019通期で取り組みをご紹介し た、当社の予約専用駐車場サービス「タイム ズのB」について、多くの温かいコメントをい ただきました。誠にありがとうございます。 ご質問のサービス名についてですが、「B」は 「Booking(予約する)」の頭文字が由来となっ ております。

お客様にとって、もっと便利なサービスとなる よう「タイムズのB」も順次拡大しております ので、お出かけの際には是非ご利用ください。

「タイムズのBI 公式サイト https://btimes.jp





運転の誤操作(アクセルとブレーキの踏み間 違い等)に対応するクルマはありますか?

この先、高齢者も借りやすいクルマの導入も 進めてもらえることを期待します。

、パーク24グループ`

あらゆるお客様に、より安全に、安心して モビリティサービスをご利用いただけるよ う、当社のクルマにはバックモニターやブ レーキアシスト、コーナーセンサーといった 安全装備の搭載を進めています。

安全装備の充実は、事故を削減することに つながり、結果的に車両の修理費・保険料 などのコスト圧縮や修理中の車両の不稼働 時間の削減など、当社にとっても大きなメ リットがあります。

パーク24企業サイト

https://www.park24.co.jp/csr/ society/driving accident.html





駐車料金の支払いの選択肢を増やして欲し いです。

スマホでキャッシュレス支払いができるよう にしてほしい(駐車料金)。

パーク24グループ

2019年からタイムズパーキングに新型精算機 タイムズタワーの設置を進めています。新型精 算機はクレジットカードによる精算はもちろん、 交通系ICをはじめとするフェリカ決済ができます (従来の精算機でもクレジットカードはご利用でき ます)。今後は、タイムズクラブアプリにクレジット カードを登録することで利用できるTimes PAY によるQRコード決済も導入する予定です。引き 続き、お客様がより便利に、快適にご利用いた だけるサービスの開発・導入に努めてまいります。

「タイムズクラブアプリ」公式サイト

https://www.timesclub.jp/ about/tcapp.html



株主様

外車の貸し出しをされてないのであれば需要 のありそうな場所で始めてみたらどうですか?

スポーツ車を充実させて欲しい。

パーク24グループ

タイムズカーレンタルの一部店舗では、ポル シェやロータスなど走りにこだわりを持った ブランドにおけるスポーツグレードやスペ シャルエディションの車両を貸し出すサービス "ServiceX"を提供しています。

タイムズクラブ会員限定のサービスで、各種名車 を最短30分から、お気軽にご乗車いただけます。

- ※タイムズクラブは入会金・年会費無料の会員制サービス でどなたでも簡単に入会可能です。
- ※ServiceXは日本の普通免許を3年以上保有する25歳以 上の会員様に限りご利用可能です。

「ServiseX」公式サイト

https://rental.timescar.jp/x/ about.html



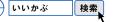
株主様向けアンケート

株主の皆様の声を お聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



https://www.e-kabunushi.com





空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

アンケート実施期間は、本書がお手元に



携帯電話からもアクセスできます QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、 右のQRコードからもアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です



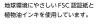
到着してから約2ヶ月間です。 で回答いただいた方の中から抽選で **蓴謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。**

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する[e-株主リサーチ]サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 https://www.a2media.co.jp)

リサーチ。 ●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません









パーク24株式会社 A-03-25-2020.07-62.000-1

パーク24 株主通信2020 2020年10月期 第2四半期 2019年11月1日-2020年4月30日



社長メッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚 くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症(以下、感染症)によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々および感染症の拡大により困難な生活環境におられる皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、過酷な状況下において活動されている医療従事者をはじめ、感染防止に奮励されている方々、社会や生活の安定に必要な事業に携わられている方々のご尽力に、心より感謝申し上げます。

今、私たちパーク24グループは創業以来初と言っても過言ではないくらいの大きな危機の中にいます。感染症の拡大により、今まで想像もしなかったほど人の移動が大きく減り、併せて交通量も減少、それに伴って駐車場の稼働とモビリティサービスの利用が大幅に低下しました。その結果、当上期の業績は上場来初の赤字決算となりました。

こうした状況の中、私たちは、「最優先に守るべきはお客様の安全と社員の安全、その上で交通インフラサービス企業としての使命を果たす」という方針を掲げ、グループー丸となって様々な取り組みを行っております。

「お客様の安全を守る」ため、モビリティ車両の定期清掃における消毒を強化するとともに、お客様ご自身で消毒ができるようタイムズカー車内に除菌スプレーを設置しました。また、お客様と直接

接する社員にはマスクの着用を徹底するなど、お客様が今まで通り 安全・安心に当社グループのサービスをご利用いただけるよう対策 を徹底しております。

さらに「社員の安全を守る」ための環境整備を急ピッチで進めました。政府や各地の自治体の要請に従い、勤務体系は在宅勤務を基本とし、そのために必要なICT環境を整備しました。やむをえず出勤する社員には、時差出勤や社有車・自社モビリティサービスを利用した出勤を推奨し、営業活動は人と接触しない範囲で実施するなど、感染しない・させないための対策を徹底しております。

こうした取り組みにより、お客様と社員の安全を十分に確保した 上で、当社は「交通インフラサービスを提供する企業」であるとい う認識のもと、駐車場サービスとモビリティサービスを停止するこ となく提供し続けてまいりました。

2020年10月期 通期連結業績の見通し

5月以降、日本国内の緊急事態宣言が解除され、海外の一部展開 国でもロックダウンや行動制限が緩和されるなど、徐々に世界の経 済活動が再開しつつあります。しかしながら、外出自粛や移動の制 約、企業の営業活動の縮小は依然として続いており、引き続き各 サービスの利用は低調に推移すると想定しております。

業績への取り組みとしては、各サービスの運営コストの見直しをは じめ、役員報酬の最大75%減額や役員賞与の不支給、社員賞与の 50%減額など、グループ内コストを徹底的に削減しております。また、誠に心苦しい限りではございますが、駐車場の土地・施設オーナー様へ地代家賃改定のお願いをさせていただいております。しかしながら、交通量の減少による売上高の落ち込みの方が圧倒的に大きいことから、通期の連結業績予想を大幅に修正させていただきました。

株主還元については、これまでお伝えしてきたとおり、持続的成長に必要な投資資金以外の余剰資金は配当を中心に株主の皆様へ還元するという方針は変わっておりませんが、未曾有の厳しい経営環境の中、手元流動性を確保することが事業継続において喫緊の課題であるとともに、収益力の回復に向けた財務基盤の安定化が急務であることから、大変申し訳ないことではございますが、当期末の配当予想を無配とさせていただきました。

2020年10月期 通期連結業績・配当予想

	売上高	営業利益 又は損失	経常利益 又は損失	当期純利益 又は損失*	配当金
当初予想	3,330億円	267億円	255億円	165億円	70円
修正予想	2,630億円	△242億円	△250億円	△255億円	0円
増減額	△700億円	△509億円	△505億円	△420億円	△70円

※親会社株主に帰属する当期純利益又は損失

中長期的な見通し

今後、当社グループを取り巻く事業環境は何らかの変化が生じると想定しています。企業における働き方が変わってくることや、移動手段としてのクルマの見直しなど、当社グループにとって好ましい変化とそうでない変化が起きてくると考えます。そうした変化に対して、リスクには徹底して対策を講じ、逆に機会は確実に捉えていけるよう、最大限の準備をしてまいります。

感染症は、いつか必ず収束します。この試練を乗り越えた先、私 たちは再び持続的成長をし、グループ理念の「時代に応える、時代 を先取る快適さを実現する。」ことができる企業に戻ることをお約 束いたします。

株主の皆様には、多大なるご心配をおかけしておりますが、私ども経営層はじめ、グループ社員一丸となって、一日も早く業績が回復するよう事業に取り組んでおります。何卒、引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

西川光一



上期業績ハイライト

当第1四半期にあたる2019年11月から2020年1月は、2019年10月の消費増税に伴う国内駐車場・カーシェアの料金改定などにより堅調に推移しました。しかし、第2四半期に入ってから、日本国内で感染症が拡大しはじめ、特に4月の緊急事態宣言発出後は、不要不急の外出抑制、在宅勤務の推奨や営業活動自粛による企業活動の縮小などにより人の移動が激減し、駐車場・モビリティともに利用が大きく落ち込みました。海外においても、主な展開国であるオーストラリア・英国で強制力の強いロックダウンや行動規制が発令されたことによって、駐車場の稼働が大幅に減少しました。

この結果、売上高1,456億円(前年同期比5.5%減)、営業損失12億円 (前年同期営業利益99億円)、経常損失20億円(同利益95億円)、親会 社株主に帰属する四半期純損失25億円(同利益56億円)となりました。

駐車場事業国内

2019年10月の消費増税対応として行った駐車料金の変更は順調に進捗し、売上高も堅調に推移しておりましたが、感染拡大が顕在化してきた3月から急激に稼働が落ちこみました。その後も、外出自粛要請や緊急事態宣言の発出などにより、日を追うごとに稼働は低下していきました。

このような状況を踏まえ、管理メンテナンスコストの徹底した見直しや削減、新規物件開発の厳選、恒常的な赤字物件の縮小などを行うことで事業の継続に努めております。

この結果、月極駐車場および管理受託駐車場を含めた国内駐車場の 総運営件数は20,807件(前期末比102.3%)、総運営台数は764,857台 (同101.2%)となり、売上高は788億円(前年同期比2.2%減)、事業利 益は66億円(同51.9%減)となりました。

モビリティ事業

レンタカー・カーシェアともに2月から利用件数が大きく減少しました。特に、レンタカーは入国制限に伴うインバウンド需要および旅行・レジャー需要が大きく落ち込みました。

そのため、レンタカー車両を中心に低コストかつ効率的に運営できるモビリティサービス「タイムズカー」への移行を強力に推進するとともに、需要に合わせた保有台数の適正化、店舗運営の効率化によるコストの圧縮などを行っております。カーシェアについては、感染リスクの低い移動手段として活用しやすいよう夜間の利用料金を見直すとともに、会員は着実に増加していることから、エリアを絞って車両の設置を継続しました。

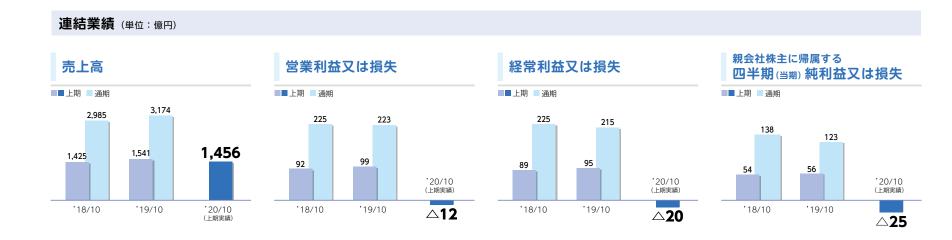
この結果、全車両保有台数は前期末比96.3%の55,585台(うち、カーシェアは同102.9%の27,870台)となり、売上高は367億円(前年同期比9.4%減)、事業利益は15億円(同48.7%減)となりました。

駐車場事業海外

主な展開国であるオーストラリア・英国において、強制力の強い ロックダウンや行動規制が発令されたことにより駐車場の稼働が大き く落ち込みました。

このような状況を踏まえ、有人管理駐車場を無人管理にするなど運営方法の見直しをはじめとする管理メンテナンスコストの徹底した削減や、物件ごとの収益管理の厳格化を行うと同時に、土地・施設オーナー様への地代家賃改定のお願いをさせていただくなどの対策を行いました。

この結果、海外駐車場の総運営件数は2,785件(前期末比105.9%)、総運営台数は700,217台(同105.2%)となり、売上高は301億円(前年同期比8.7%減)、事業損失は3億円(前年同期事業利益8億円)となりました。





※事業利益とは、各事業の営業利益から事業開発費を控除し、さらに駐車場事業海外はのれん等償却額と不動産再開発収入(営業外収益)を加算した利益

WAY THE COLUMN TAKEN SANDON CENTER OF A SANDON CENT

4

株主様インフォメーション

■株主優待のご案内

株主ご優待券「タイムズチケット」は、毎年10月末時点で当社株式を保有されている株主様に 贈呈しています。

株主ご優待券は、年1回・1月末ごろにお送りしています。

●内容

2,000円分	5,000円分	10,000円分	
100株以上 1,000株未満	1,000株以上 5,000株未満	5,000株以上	

●ご利用いただける施設



タイムズパーキング

https://times-info.net/





タイムズカーレンタル

https://rental.timescar.jp/





タイムズ スパ・レスタ

http://www.timesspa-resta.jp



●お問い合わせ

タイムズチケットに関するお問い合わせ

0120-39-8924 (通話料無料/年中無休10:00~18:00)

(2020年4月30日現在)

■会社概要

商号	パーク24株式会社		
本社所在地	〒141-8924 東京都品川区西五反田二丁目20番4号		
創業	1971年8月26日		
役員	代表取締役社長 取締役	西川 光一 佐々木 賢一 川上 紀文 川崎 計介 山中 新吾 大浦 善光(社外) 長坂 隆(社外)	
	監査等委員である取締役	笹川 顕史 竹田 恆和(社外) 丹生谷 美穂(社外)	
資本金	20,134百万円		
決算期	毎年10月31日		
従業員数	5,870人 (連結)		
会計監査人	EY新日本有限責任監査法人		

(2020年4月30日現在)

■株式の状況	
発行可能株式総数	283,680,000株
発行済株式の総数	155,016,369株
1単元の株式数	100株
株主数	57,702名

▮株主メモ

4666		
11月1日~翌年10月31日		
毎年1月下旬		
定時株主総会 10月31日 期末配当 10月31日		
三菱UFJ信託銀行株式会社		
東京証券取引所市場第一部		
当社のホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない 事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。		

●ご注意

- ① 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口 座管理機関(証券会社など)で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社などにお問 い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意くだ さい。
- ② 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機 関となっていますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。 なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- ③ 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは各口座管理機関を経由して、配当金振込指 定書をお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きについての詳細は、各口座管理機関 にお問い合わせください。
- ④ 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

●株式事務に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

0120-232-711 (通話料無料/土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)

※当社株式事務に関する一般的なお問い合わせも受け付けています。

●IR情報に関するお問い合わせ先

経営企画本部

TEL: 03-6747-8109 FAX: 03-6747-8110 E-mail: ir@park24.co.jp

ホームページにもIR情報を掲載しています。 https://www.park24.co.jp/ir/